

健診と検診の違い

1. 健診と検診の目的

健診



一般的には医療機関以外においての健康検査のことを言います。大きな問題がある、あるいはその可能性がある方を選別（スクリーニング）することをいいます
→一般的に選別された方は精密検査（検診）で再検査となります

スクリーニングとは、目標疾患の罹患を疑われる対象者あるいは発症が予測される対象者をその集団の中から選別することをいいます



精密検査の結果、特に問題がないこともあります
小さい問題は健診では大きな話題とはならない

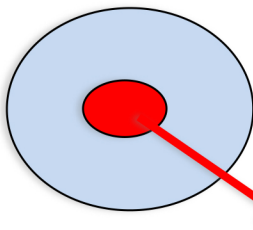
検診



医療機関などにおいて、小さな病気も見逃さない精密検査を行なうこと

2. 健診と検診の違いについて

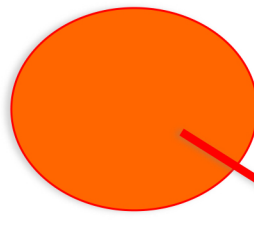
健診のイメージ



大きな問題のみ選別する



検診のイメージ



詳細な検査を行い細かい問題も明らかにする



3. 健診についてよくある質問

- ・学校健診でむし歯と言われたけど、歯科医院ではむし歯ではないと言われた
- ・学校健診でむし歯と言われてないのに歯科医院でむし歯と言われた

『健診』は大きなものを見逃さないことが目的なので、小さいことはあまり気にしません。反対に、『検診』は医療機関にて精密な検査を行なう事で小さな問題も見逃さないことを目的としています。また、**基本的に健診は医療機関以外なので検査環境が整っていないことが多いことが1つの原因となります**が、目的はスクリーニングなので、あくまで検査の目的が異なるので、上記の質問はどちらも間違いではありません。

